

【被災地を覚えて祈りましょう】

先週3月11日は東日本大震災の発生から13年目でした。学校や図書館、役所などでは地震発生時刻に合わせて黙禱が呼びかけられたようです。その場に居合わせた方もいらつしやるでしょう。13年の時の流れということ、この4月に中学校に入学する子どもたちは震災後に生まれた子どもたちです。時の流れを思い知らされます。忘れてはならない記憶であり伝えていかなければなりません。一方で、人は前を向いて進まなければなりません。今も苦しみを抱えている人々を思いながら祈り続けましょう。そして、今年新たに被災をした能登とその周辺のためにも祈りましょう。

【礼拝賛美】インマヌエル讚美歌568  
「イエスよ この身を」  
(曲は聖歌396十字架のかけに)  
●イエスよこの身を ゆかせたまえ  
愛のこぼるる 十字架さして

※われは誇らん ただ十字架を  
あまつ戀いに いるときまで

●十字架にすぎる 弱きわれは  
いまぞ知りぬる 深き恵み

●十字架の上に 喜びあり  
絶えず御陰(みかげ)に よらせたまえ

●かがやく国に のぼる日まで  
十字架のもとに 立ちてぞ待たん

【礼拝賛美】神の国と神の義を(2回)  
神の国と神の義を まず求めなさい  
そうすればみな与えられる  
ハレル ハレルヤ

「キリストの愛が私たちを捕えて(駆り立てて)いるからです。」

【リント人への手紙第二 五章十一〜二十一節

今朝は冒頭のみことばを中心に『キリストの愛』が題です。愛に迫られて生きること「キリストの愛が私たちを捕えて(駆り立てて)いるからです」。みことばこそクリスチャンのいのちです。キリストに出会ってパウロが知ったキリスト経験のエッセンス(本質)は「キリストの愛・十字架の愛」でした。

彼は「十字架につけられたキリストのほかは、何も知るまいと決心していた」と言います。この手紙は、教会の中にいたパウロが説く福音を拒み、彼が使徒であることを否定する人たちに、自分が使徒であることを弁明するためにパウロが書き送ったものです。

第一に、パウロの経験的事実です。彼は十字架につけられたキリストの愛の事実を経験的に知ったのです。「キリストの愛が捕えてい

る」と言った時の表現し難い感覚、このようにしか表現できないほどキリストの愛に圧倒され駆り立てられたのです。これは聖霊よって注がれた神の愛ゆえでした。そして、熱情をこめて「十字架につけられたイエス・キリストを宣べ伝える」に至ったのです。

第二に、それは歴史的事実で信頼に値します。ルカや多くの目撃者、ペテロと十二弟子たち、更に、使徒パウロの証言等です。

第三に、私たち個々の経験的事実です。まず、聖書の言う正しい罪の理解と罪への勝利を知ることが、「キリストの愛」に迫られて生きることになるために必要です。

「神は、罪を知らない方を、私たちのために罪とされました。」これは、十字架は罪を示しています。ロマ三23「すべての人は罪を犯し

て、神の栄光をうけることができず…。」。故に「神は、罪のないキリストに私たちの罪を負わせて、それと引き換えに、私たちに恵みを注いでくださった」のです(リビングバイブル)。

愛の神は私たち罪人を贖おうとされました。罪の解決、人間の一切の解決は十字架にあります。十字架の理解こそ「キリストの愛」に迫られる経験と勝利の鍵があるのです。15、21節には「ために」が5回述べられています。この「ために」は「身代わり」と同じ意味です。「罪のない方が、私たちの身代わりに罪そのものとなって、私たちが当然受けるべき罰を受けて」「くださったのです。そのための苦悶はゲッセマネと十字架での祈りに見えます。「私たちがこの方において神の義となるため」とは、「人の心が慕い求める深く満ち足りた神との一体感を育もうとされる」愛の拘束ゆえなのです。(英)

3月17日 聖日礼拝	聖日礼拝
第1礼拝 9時 荻野牧師	荻野し兄
第2礼拝 11時 武山 兄	榊原 姉
前奏	
招 詞	詩篇46篇10節
会衆賛美	インマヌエル讚美歌568 「イエスよ この身を」
会衆賛美	歌詞4面(曲は聖歌396)
主の祈り	神の国と神の義を 2回くり返し(歌詞4面)
交 読	イザヤ書53章1〜6節 (旧約聖書 1259頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	
聖書朗読	コリント人への手紙第二 5章11〜21節 (新約聖書 361頁)
説 教	キリストの愛 田中英師
会衆賛美	聖歌111
献 金	
頌 栄	聖歌376
祝 祷	
報告	
感謝祈禱	奏楽

【招 詞(主の招きのことば)】  
詩篇46篇10節 「やめよ。知れ。わたしこそ神。わたしは国々の間であがめられ 地の上であがめられる」  
アーメン

【本日の予定】  
■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後  
■小学校ホザナ礼拝 3階 11時〜  
お話 荻野牧師  
■こひつじ礼拝 4階 11時〜  
■バイブルカフェ お休み  
■教会総会 礼拝堂 13時半〜  
■霊修会委員会 3階 16時〜

※聖務表に記載の「荻野牧師 東京育成園出向」は31日に変更です。  
イースター礼拝の奉仕になります。

【本日の礼拝奉仕者】  
■第1礼拝  
礼拝祈禱 司会者  
聖書朗読 司会者  
献金1階 司会者  
献金祈禱 荻野牧師  
報告 荻野牧師  
受付 荻野牧師  
配信 配信チーム

■第2礼拝  
礼拝祈禱 司会者  
聖書朗読 司会者  
献金1階 司会者  
献金祈禱 司会者  
報告 荻野牧師  
会場 荻野牧師  
受付 荻野牧師

【来週の礼拝説教】  
パームサンデー  
説教者 荻野牧師  
聖書箇所 ヨハネの福音書  
12章20〜26節

【本日】  
定期教会総会(予算・役員改選)

- 【時間】 13時半より  
【場所】 1階礼拝堂
- 【議案】  
第1号議案 役員改選  
第2号議案 2024年度  
事業の提案  
第3号議案 2024年度  
予算案の提案  
第4号議案 創立90周年記念  
事業案・予算案

- ・正会員の兄弟姉妹には出席をお願い致します。
- ・欠席の正会員には議決権行使書の提出をお願い致します。
- ・継続来会の方、他教会籍の兄弟姉妹は陪席が可能です。
- ・総会資料をお忘れの方はお申し出ください。
- ・昼食は各自で済ませてください。お弁当をお持ちの方は3階でどうぞ。

- 【3月16日】  
受難週。そして、イースター
- 24日(日) パームサンデー  
棕櫚の日曜日
- 24日(日) 30日(土) 受難週
- 28日(木) 洗足の木曜日  
受難週祈禱会  
礼拝堂 10時30分  
聖餐を行います
- 29日(金) 受難日  
Good Friday
- 31日(日) イースター

今年2月14日の灰の水曜日からたどってきた受難節も、いよいよ受難週を迎えます。イエス様の十字架について思いめぐらし、十字架が私の罪のためであることを深く覚えて祈り心をもって過ごしましょう。

31日(日)はイースターです。イエス様の復活を共に喜び祝しましょう。復活の命が私を生かしていること、恵みと希望を、より深く覚えて受け止めましょう。

【イースター礼拝】3月31日(日)  
\*第1礼拝 9時より  
\*第2礼拝 11時より  
・イースター特別賛美チームによる特別賛美があります。

礼拝後は特別なプログラムはありません。信仰の友や新来者の方と交わりのときを持つたり、一人で復活の望みについて思いを巡らしたり、思い思いにお過ごしください。

フォローアップ対象者にはイースター礼拝の案内ハガキを郵送しています。すでに何人かの方が、出席の意向を示しておられます。新しい方が集う機会となるようにお祈りください。

【お祈りください!】緊急開催  
チャーチ・オブ・チキン  
(中高生伝道集会)  
3月30日(土)午後 3階ホール